

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	利用者が地域と繋がりが暮らしていくことを積極的に支えるためにも、地域住民の一員として、地域で必要とされる活動や役割を担っていく取り組みが期待される。	町内会の役員の方と密に連絡を取って行く地域活動に積極的に参加をしていく 気軽に訪問できる工夫をしていく。	自治会、老人会、子供会にお願いしてホーム便りを配布してもらい気軽に訪問して頂けるよう工夫して行く。清掃活動、運動会、防災訓練にも積極的に参加する。 バザーやクリスマス会を計画して地域の方にも参加を呼び掛けていく。	12ヶ月
2		定期的な防災訓練は消火器の使い方や避難経路の確認など、消防署員の現地指導のもとでの実施が望まれる。また、地域との協力体制が築けるよう実践的な取り組みがきたいされる。	次回の防災訓練の時消防署へ依頼して参加を促してみる	次回の防災訓練の時消防署へ依頼して参加を促してみる	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。